

旧齋藤家別邸整備活用事業について

1 事業の目的

近代の新潟を代表する豪商・四代齋藤喜十郎が大正7(1918)年に建てた別荘である旧齋藤家別邸の建物と庭園を整備し、みなとまちで育まれたもてなしの文化を体感できる場として活用し、かつて柳都と呼ばれた新潟の繁栄ぶりを市内外に発信することによって、市民文化の向上、観光交流の推進、地域活性化に寄与することを目指します。

整備には国の交付金(まちづくり交付金 地域住宅支援総合交付金)を活用しています。

2 事業概要

所在地 新潟市中央区西大畑町 576 番地

敷地面積 4,549.93 ㎡

建物規模 木造2階建て, 762.39 ㎡(主屋, 茶室, 土蔵2棟)

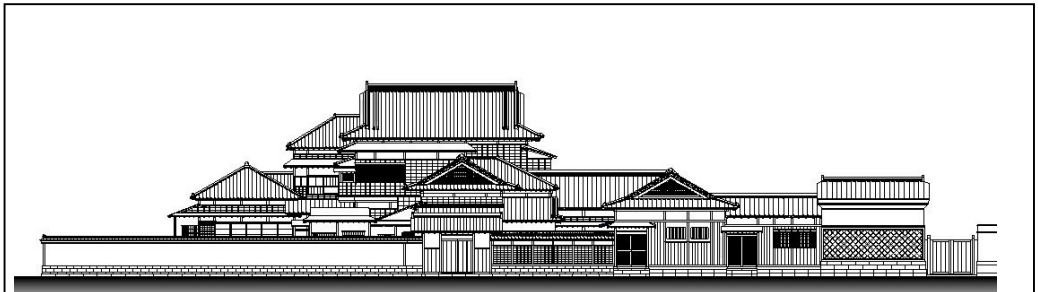
主な用途 集会室, 休憩室, ギャラリー, 茶室, 配膳室, 事務室, ボランティア控室

3 整備スケジュール

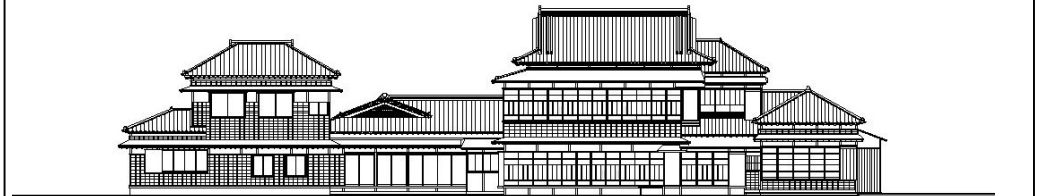
建物については、平成23年度中に整備を行います。

庭園については、詳細な調査を踏まえ、今後の整備のあり方を検討していきます。

年度	事業内容
平成20	12月定例会で、「旧齋藤家夏の別邸の邸宅と庭園の保存について」請願採択
平成21	土地・建物公有化、「水と土の芸術祭」展示会場として暫定公開、活用検討
平成22	活用検討, 社会実験, 整備活用計画策定, 整備実施設計
平成23	建物整備工事(耐震化や屋根の軽量化など), 庭園調査, 設置条例制定, 指定管理者選定
平成24	開館, 供用開始



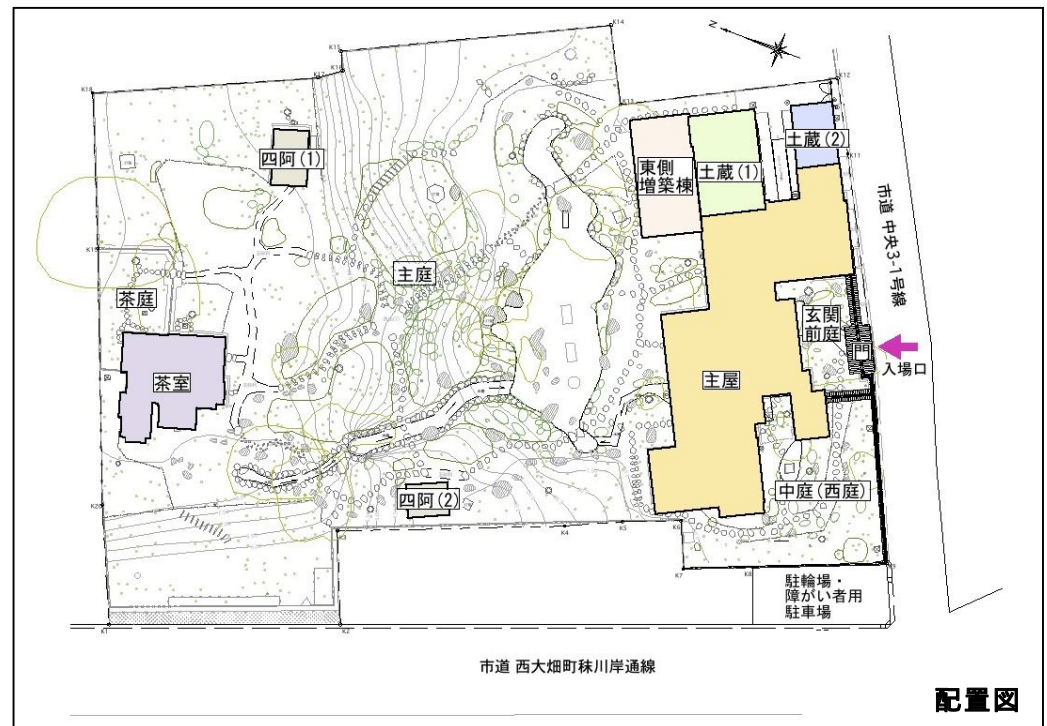
南側立面図



北側立面図



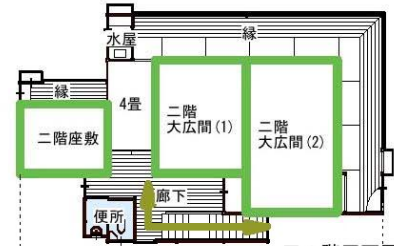
■付近見取図



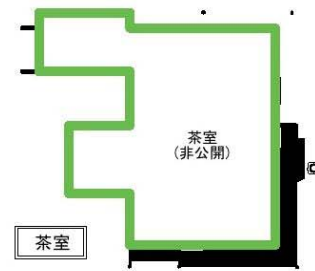
配置図



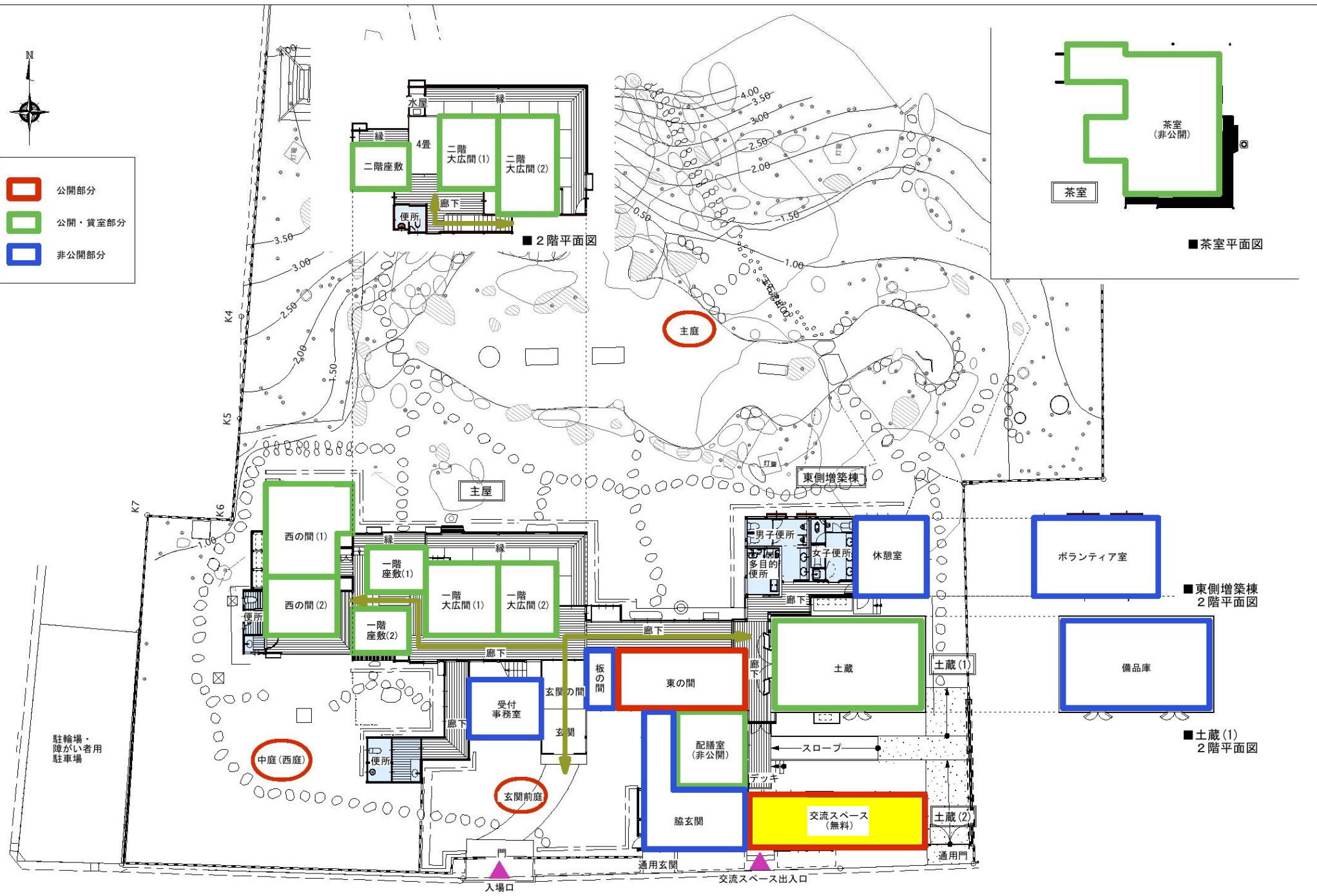
-  公開部分
-  公開・貸室部分
-  非公開部分



■ 2階平面図



■ 茶室平面図



■ 東側増築棟 2階平面図

■ 土蔵(1) 2階平面図

駐輪場・障がい者用駐車場

入場口

交流スペース出入口